

# 原子力安全技術センターにおける テロ関連調査の実施概要

1. 有事災害時における  
緊急時モニタリングの考え方調査
2. 総合核テロ対策技術調査



平成21年3月11日  
(財)原子力安全技術センター

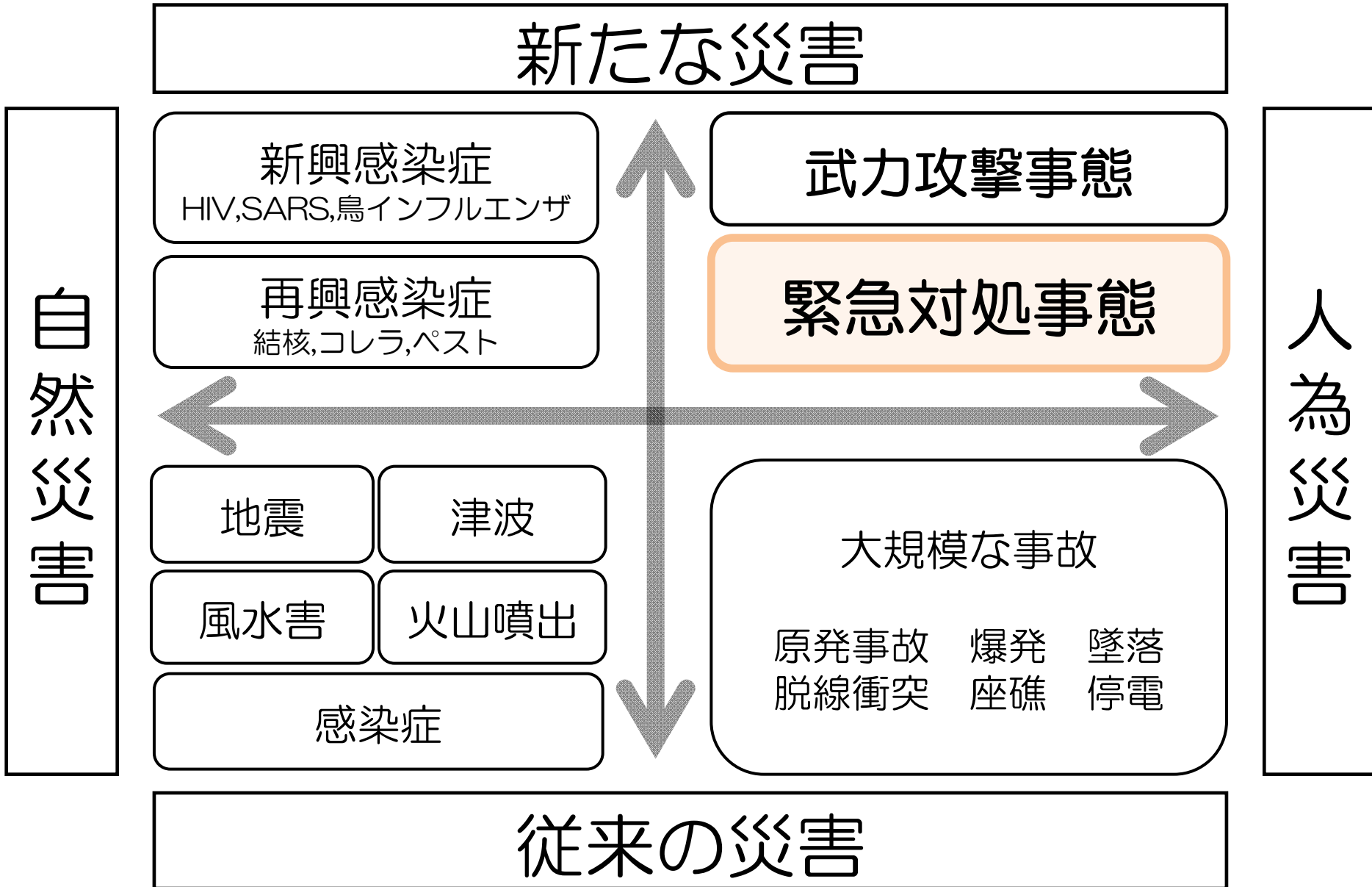
# テロ対応に関する文部科学省の所掌

文科省は、その設置法において、  
「放射線による障害の防止に関すること」を  
所掌事務としている。

文科省は、その国民保護計画において、  
「必要な措置を講じ汚染の拡大を防止する  
こと。」としている。

文科省は  
「NBCテロその他大量殺傷型テロへの対処に  
ついて」（内閣危機管理監決裁）に基づき、  
「情報の集約」、「原因物質特定、分析」  
など、9項目を担っている。

# 調査対象のテロの位置づけ



# 緊急対応事態の分類

攻撃対象施設等による分類	危険性を内在する物質を有する施設などに対する攻撃	原子力事業所などの破壊 大量の放射性物質などが放出され、周辺住民が被ばくするとともに、汚染された飲食物を摂取した住民が被ばくする。
		石油コンビナートなどの爆破
		危険物積載船などへの攻撃
多数の人が集合する施設及び大量輸送機関などに対する攻撃	大規模集客施設、ターミナル駅などの爆破	
攻撃手段による分類	多数の人を殺傷する特性を有する物質などによる攻撃	ダーティボムなどの爆発 爆弾の破片や飛び散った物体による被害、熱や炎による被害などが発生、放射線によって後年、ガンを発症することもある。
		生物剤の大量散布
		化学剤の大量散布
	破壊の手段として交通機関を用いた攻撃	航空機などによる自爆テロ

# 調査のねらい

## 原子力事業所などの破壊への対応

既存の緊急時モニタリングに係る対応体制、  
装備等が、原子力施設でのテロ災害への  
対応にも有効であるかを確認する。

⇒有事災害時における緊急時モニタリングの  
考え方調査(H18~20)

## ダーティボムなどの爆発への対応

市街地等でダーティボムなどの爆発が発生した  
際に、的確に放射線（能）の情報を把握し、  
周辺住民等の防護対策を迅速に実施するために  
必要な技術的なニーズをまとめる。

⇒総合核テロ対策技術調査(H20~)

# 【参考】テロ対応に関する文科省の所掌

## 文部科学省の設置法より抜粋

### 第2章 文部科学省の設置並びに任務及び所掌事務

#### 第1節 文部科学省の設置

(所掌事務)

第4条 文部科学省は、前条の任務を達成するため、次に掲げる事務をつかさどる。

74 放射線による障害の防止に関すること。

## 文部科学省の国民保護計画より抜粋

### 第1章 総論

#### 3 計画の目標

この計画において、次に掲げる目標の達成に努める。

(5) 武力攻撃に伴って、原子力事業所外へ放出される放射性物質又は放射線による被害の発生及び拡大を防止し、武力攻撃原子力災害の復旧を図ること。

(7) NBC攻撃等による被害が発生した場合には、必要な措置を講じ汚染の拡大を防止すること。

内閣危機管理監決裁「NBCテロその他大量殺傷型テロへの対処について」に示されている文部科学省の役割

- |            |            |            |
|------------|------------|------------|
| ①情報の集約     | ②原因物質分析、特定 | ③治療関連情報の提供 |
| ④専門家の派遣    | ⑤被害者の治療    | ⑥医薬品の備蓄    |
| ⑦警察、消防への協力 | ⑧国民への情報提供  | ⑨再発防止      |